

令和3年度 倉敷市任期付職員【埋蔵文化財調査員】採用選考試験受験申込書

私は、次のとおり受験を申し込みます。なお、私は地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当しておりません。また、私は受験案内にあるすべての受験資格を満たしており、この申込書の記載事項に相違ありません。

◎上記を確認のうえ、作成日を記入後、氏名欄に自筆で署名し、その他の項目をもれなく記入してください。

※記入上の注意と受験案内をよく読んでから記入してください。

作成日		令和 年 月 日		※受験番号(記入不要)	
氏名	フリガナ		性別	生年月日	
			男・女	昭和 年 月 日	国籍(該当に○)
現住所	〒 - Tel () -		昭和 年 月 日	日本国籍・外国籍	
	携帯Tel () -			(様方)	
書類送付先	〒 -				試験区分
(合格通知の送付を希望する住所を記入してください。ただし、現住所と同じ場合は記入不要。)					埋蔵文化財調査員
学歴	学校名	学部	学科	在学期間	履修区分(該当に○)
	高校			S・H・R 年 月～S・H・R 年 月	卒業・他()
				S・H・R 年 月～S・H・R 年 月	卒業・卒見・他()
				S・H・R 年 月～S・H・R 年 月	卒業・卒見・他()
職務経歴	勤務先等名称	区分	役職等	具体的な職務内容	在職期間
		1 正規社員(職員) 2 その他 ()			S・H・R 年 月 ～ S・H・R 年 月 (期間 年 月)
		1 正規社員(職員) 2 その他 ()			S・H・R 年 月 ～ S・H・R 年 月 (期間 年 月)
		1 正規社員(職員) 2 その他 ()			S・H・R 年 月 ～ S・H・R 年 月 (期間 年 月)
		1 正規社員(職員) 2 その他 ()			S・H・R 年 月 ～ S・H・R 年 月 (期間 年 月)
	1 正規社員(職員) 2 その他 ()			S・H・R 年 月 ～ S・H・R 年 月 (期間 年 月)	
※区分欄「2 その他」の()には、嘱託・臨時・パート等の雇用形態を記入してください。					
資格・免許	名称・種類	取得(見込)年月		名称・種類	取得(見込)年月
	中型/準中型/普通自動車免許(有・無)	S・H・R 年 月		学芸員	S・H・R 年 月
		S・H・R 年 月			S・H・R 年 月
		S・H・R 年 月			S・H・R 年 月

志望動機	
自己PR (注意事項) 必ず枠内に収まるよう記入してください(別途文書等を添付しないこと。)	

記入上の注意

- 1 記入内容に不正があると職員として採用される資格を失うことがあります。
- 2 **太枠内**をもれなく記入してください。
- 3 自筆の場合は黒又は青のインクかボールペンを使い楷書で、数字は算用数字で記入し、該当する事項を○で囲んでください。
- 4 受験資格、地方公務員法第16条の欠格条項を受験案内で確認のうえ、**作成日欄に申込書を作成した日付を記入し、氏名欄に署名してください。**
- 5 **現住所欄**は現在住んでいるところを記入してください。また、申込書の内容を電話で確認する場合がありますので、確実に連絡のとれる電話番号を記入してください。
- 6 **書類送付先欄**は合格通知の送付を希望する住所を記入してください。ただし、現住所と同じ場合は記入不要です。
- 7 **学歴欄**は学校名・学部・学科・在学期間を記入してください。また、履修区分は卒業・卒見等該当するものを○で囲み、「他」を選択した場合、その右の()に内容(例：中退等)を記入してください。
- 8 職務経験がある方は、**職務経験欄の枠内に収まるよう**記入してください。勤務先等が所定の欄数を超える場合は、申込書の該当のページを複写したものに記入して、添付してください。なお、現在勤務中の場合は、在職期間欄の終わりの年月の部分に「現在」と記入してください。
- 9 **資格・免許欄**に学芸員資格の取得(見込)年月を必ず記入してください。
- 10 ※は記入不要です。なお、提出された申込書は、返却できません。

※